

貸します詐欺
チェックリスト

こんな融資話には要注意！

- 取引のない金融機関から、融資案内のダイレクトメールや電子メールが届いた。
- 融資の前に「保証金」などを振り込むように言われた。
- 無利息や低金利、高額な貸付、担保なし、保証人なしなど、他にはないとても条件のいい融資を提案された。
- 借金があることを知っていて、その手助けを申し入れてきた。

手口1:金融機関を装って融資を持ちかける。

金融機関を装って「低金利でお金を貸します」などといったニセのダイレクトメールや電子メールを送る。実際の金融機関の名称の一部やマークをまねて、関連会社を装うことも多い。きちんとした金融機関だと思込ませることで被害者の油断を誘う。

手口2:融資の保証金などの名目でお金を騙し取る。

保証人不要、即日高額融資、低金利などの好条件をうたいつつ、「融資のためには保証金が必要」「貸付前に保険金を」などさまざまな口実で、お金を振り込むように要求し、だまし取る。

手口3:多重債務者などお金に困っている人を狙う。

多重債務者リストなどから、お金に困っている人を狙い、電話や電子メールなどで融資を持ちかける。「融資するにはこれまでの借金のデータを消す費用が必要」などと嘘を言い、お金を振り込むように要求する。

被害状況

■融資保証金詐欺の認知・検挙状況

	認知事件数	被害総額	検挙事件数	検挙人員
平成16年	5,692件	38億4,459万円	57件	36人
平成17年	9,932件	66億8,393万円	576件	209人

<警察庁ホームページ「平成17年の犯罪情勢～融資保証金詐欺の認知・検挙状況」より>

マギー's アドバイス

貸します詐欺から身を守るポイント

その1 取引のない金融機関からのダイレクトメールや電子メールには十分注意してね。あやしい場合は、「貸します詐欺被害ホットライン」03-5320-4775に相談してみてね。

その2 実在する銀行の名前やマークを使っている、ニセモノかもしれないからね。取引する前に、融資を提案してきた機関との関係をきちんと確認してね。

その3 「低金利融資」「高額貸し付け」「担保なし」「保証人なし」など、都合のいい条件ばかりの融資には特に気をつけたいとね。そんなに都合のいい話は世の中ないからね。



低金利!? 高額貸付!?
その金融機関は
ホンモノなの?

「貸します詐欺とは？」

金融機関を装って、融資の保証金などの名目でお金をだまし取る犯罪です。

金融機関やその関連会社などを装って「お得な金利でお金を貸します」などのニセのダイレクトメールや電子メールを送ってきます。連絡してきた人に、貸付前の保証金や保険金などの名目でお金を振り込ませ、だまし取ります。